

平成17年度 事務事業評価表					
(様式1)					
記入年月日	平成17年4月25日			記入者	内線 2149
部 名	企画部	課 名	男女共同参画課	課長名	木村 文江
事務事業名	男女共同参画推進センター管理運営事業				
予算上の事務事業名	男女共同参画推進センター管理運営費				
1 総合計画における位置づけ				施策コード	18320
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政 策 名	第8章 国際平和と人権が尊重される社会を実現します				
基本施策名	第3節 男女共同参画社会づくりの推進				事業開始年度
施 策 名	第2施策 女性のエンパワーメントによる社会活動への参画促進				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
男女共同参画社会基本法、さがみはら男女共同参画推進条例、男女共同参画推進センター条例及び、施行規則					
3 個別計画の概要			概要		
計画名	さがみはら男女共同参画推進プラン21			あらゆる分野への男女共同参画の促進を図るため、女性のエンパワーメントの支援、政策・方針決定への参画、家庭・地域・社会活動への男女共同参画を進める。	
計画年次	13	年度～	22	年度	
4 事業形態の区分 ▼					
5 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)				(2) 対象(誰、何)	
男女共同参画を推進する活動拠点として、センターの事業体系に基づく具体的な事業を展開する。				市民	
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
指定管理者によるセンターの管理運営 ・指定管理者：特定非営利活動法人 男女共同参画さがみはら ・指定の期間：平成16年4月1日～平成18年3月31日(2年間) (管理業務の内容) 施設利用の承認等に関する事務 男女共同参画を推進するための事業の実施に関する事務(講座等の開催、情報コーナーの運営、市民団体の活動支援) 施設等の維持管理 女性相談員による女性のための相談事業					
6 関連・類似事業や他市の状況					
7 事業費の推移 [単位：千円]					
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業費	24,493	23,541	34,448	34,297	34,297
一般財源	20,276	16,111	26,881	28,275	28,275
受益者負担金	4,217	6,930	7,567	6,022	6,022
その他の特定財源	0	500	0	0	0
人件費の合計	27,794	26,654	1,067	1,067	1,067
事業コスト合計(a)	52,287	50,195	35,515	35,364	35,364
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)					
主たる事業名	男女共同参画推進センター管理運営事業			対象名称(単位)	専用利用件数(件)
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業コスト(主たる事業)	41,845	39,639	23,703	24,423	24,423
対象数	3,360	3,656	3,870	3,960	4,080
単位あたり経費(円)	12,454	10,842	6,125	6,167	5,986
前年度比		0.87	0.56	1.01	0.97

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化					
指標名 (単位)	専用利用率 (%)	指標式と指標の説明		専用利用件数 / 専用利用可能件数	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	62.2	63.6	66.5		
目標	64.0	66.0	68.0	68.0	70.0
目標達成度	0.97	0.96	0.98		
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標					
指標名 (単位)	使用料収入割合 (%)	指標式と指標の説明		使用料収入額 / センター管理運営経費	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	10.1	17.5	31.9		
目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度	10.1	17.5	31.9		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
A	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】					
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価					
(1) 自動判定結果					
	[]：良好な状態を維持する事業			
	[]：概ね良好な状況である事業			
	[]：見直しを行う必要がある事業			
	[]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 担当課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	拡充・充実		平成16年度から導入した指定管理者制度により、積極的に新たな事業への取り組みが行われ、施設利用者の増加、講座等事業参加者の増加が図られた。17年度以降も指定管理者による管理運営を行い、市民サービスの向上に努めながら、施設の活性化、管理経費の削減を図っていく。	
	<input type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策 利用者に対するアンケートや実態調査で意見を集約し、センターの管理運営に生かすとともに、事業の参加者等の増加に努め、市民サービスの向上を図る。			14 課題として認識されたこと センターの管理運営に当たって、常に利用者のサービス向上を図ることを重点課題とし、積極的にセンターのPR等に取り組み、男女共同参社会の実現への取り組みを推進し、より一層の施設の活性化、市民サービスの向上に努める。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		効果的な事業実施を推進する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			